

3 具体的な進め方

(1) 協働の手法

①協働推進会議

- ・6つの重点テーマ毎に開催
- ・関係する多様な主体との意見交換
- ・課題抽出と協働事業化の検討及び実現



②協働ミーティング

- ・各部所毎に個別のテーマに基づき開催
- ・多様な主体とのワーキング・グループを設置
- ・協働事業化の検討及び実現



③提案型公募方式の活用

- ・個々の事業実施にあたってはNPO等からの事業提案を募集する提案型募も活用

(2) 推進体制の整備

①職員・NPO等への普及啓発

- ・地域の多様な主体や行政職員（県民局職員、市町職員）を対象
- ・協働基礎研修会（協働の基礎を学ぶ）
- ・協働応用研修会（ワークショップによる実践）
- ・協働リーダー養成研修会

②府内協働推進連絡会議

- ・県民局内の各部所の課室長等で組織
- ・情報の共有等により効果的・効率的な協働施策を推進
- ・中心となって協働を推進する「協働推進員」も併せて配置

③管内市町との協働連絡会議

- ・管内市町相互の意見・情報交換の場として設置
- ・市町による協働の取組を促進